

タイ

Kingdom of Thailand | タイ王国

実施時期 || 2026年3月～6月 費用 || 約31万円 上限人数 || 8名

応募条件 || 特になし

タイは13世紀にスコータイ王朝によって築かれ、様々な王朝時代を経て、現在は立憲君主制になりました。面積は日本の約1.4倍ですが、人口は日本の約半分で、大多数が仏教徒のタイ族です。就業者の約40%弱が農業に従事していますが、GDPに占める割合は12%に留まっています。それに比して、製造業の就業者は約15%ですが、GDPに占める割合は約34%、輸出額の約90%弱を占めています。留学先のチェンマイ大学は首都バンコクの北方約720キロに位置するタイ第2の都市チェンマイに位置しています。チェンマイは「北方のバラ」とも称される美しい古都です。チェンマイを中心にモン族、タイヤイ族、ビルマ族など様々な民族が交流するなか、建築や仏像の様式、言葉や料理、工芸の分野などで「ランナー文化」と称されるタイ北部独自の文化・伝統が育まれてきました。

プログラム概要

期間 | 2026年3月下旬～6月中旬／12週間

語学研修

留学先はチェンマイ大学の人文学部 (Faculty of Humanities) になります。人文学部は9つの学科から構成されていて、タイ語のほかタイの歴史や文化も学べます。また、日本研究センターもあって日本に関心のある学生と交流することもできます。例えば、チェンマイ大学の学生が日本の文化に関心のあるタイ人学生と語学を教え合うという自主的な語学学習方法などもあります。そのほか、中国研究センター、韓国語センター、ミャンマー語センターもあり、タイ語を学ぶだけでなく、様々な分野を学ぶ学生と触れ合うことで刺激的な長期フィールドワークとなることでしょう。

時間割

	月	火	水	木	金
9:00～12:00	Level 1～4 Lesson				フィールド ワーク
13:00～16:00	Level 5～8 Lesson				

フィールドワーク

各自の関心に基づいたテーマによってフィールドワークの方法は異なるが、主に現地でしか収集できないような情報を得ること、そして、情報収集の際に現地の人々とコミュニケーションを図ることが共通の目的です。事前に予定されていたことが実現できなかった場合は現地で実現可能な代替策を模索して柔軟に予定変更をして、ベストを尽くす努力をすることなどがフィールドワークをするときに求められます。



学生・教員の声

チェンマイは自然豊かな山岳地帯で、気候は平野部より涼しく過ごしやすい気候です。山岳民族の文化に触れることができます。例えば、竹で編まれた高床式の家屋に泊まり、女性たちの機織りを見学したり、電気も水道もない村での素朴な営みを体験したりするなど、貴重な経験を得られます。手作業による色とりどりの傘やモダンなデザインに仕上げたインテリア雑貨や洋服も魅力的です。大きな楽しみの一つはおいしいタイ北部料理です。マイルドな味のものが多いので、辛いものが苦手という方も楽しめます。



【フィールド調査テーマ例】

- タイ北部の「ランナー文化」に関する調査
- チェンマイ料理の特徴について
- チェンマイの伝統芸能（舞踊や音楽）に関する調査
- チェンマイにおける移民の調査
- チェンマイのナイトマーケットと観光業



現地受入機関 | チェンマイ大学人文学部

チェンマイ大学が創立した1964年当時からある3つの学部の一つです。タイ語、外国語、宗教、歴史、観光、コミュニティなどの分野において学部、大学院などで数多くの人が卒業しています。また、教員やスタッフにもタイ人や外国人がいて、学びと研究のサポートを行っています。受入機関の学年暦の前期は6月末から10月上旬、後期は11月上旬から3月上旬となっています。200人を超える教員と100人を超える職員がいます。学生総数は約3,200人で、タイ人が3,047人、その他は153人となっています。

現地受入機関	チェンマイ大学人文学部	Chiang Mai University, Faculty Of Humanities
所在地	239, Huay-kaew Road, Muang District, Chiang Mai City, Thailand, 50200	
URL	https://www.human.cmu.ac.th	
宿泊情報	受入大学校内に併設	
ビザ	Non-Immigration ED ビザ (教育ビザ)	
予防接種	そのつと要確認	

[FW費用概算] 2025年度実績			
渡航費	約12万円	査証申請費	約1万円
海外旅行保険料	約6万円	宿泊費※	約12万円
概算費用	約31万円		

※ 食費は含まない